

エコアクション21

環境経営レポート

(対象期間：2023年1月1日～12月31日)

発行日：2024/2/22



株式会社 山永興産
SANEIKOUSAN CO.LTD.



エコアクション21
認証番号0012694

目 次

1.環境経営方針	・・・1
2.組織の概要	・・・2
3.実施体制	・・・3
4.2023年度の環境経営目標、実績および中期環境経営目標	・・・4
5.各使用量及びCO ₂ 排出量の年間推移	・・・5
6.SDGsへの取り組み	・・・6
7.環境経営活動計画および取組成果とその評価、次年度取組内容	・・・7
8.環境関連法規等の違反、訴訟等の有無	・・・8
9.代表者による全体評価と見直し	・・・8
10.活動状況写真	・・・9

1.環境経営方針

基本理念

株式会社 山永興産は、建設業務ほか、公共事業での水門据付工事等の施工を通じて、地域社会に貢献し会社の発展と社員1人1人の幸せを目指すとともに、地域の環境保全にも自主的・積極的に取り組み、環境負荷の削減を推進し継続的に、この改善を行っていきます。

行動指針

- 1) 二酸化炭素排出削減に取り組みます。
使用エネルギー（電気、ガソリン、軽油）の削減に努めます。
- 2) 節水による水使用量の削減に取り組みます。
- 3) 事業活動に関連する環境関連法規等を遵守します。
- 4) 産業廃棄物の削減と資源のリサイクルを推進します。
- 5) 地域社会に貢献し、環境保全につとめます。
- 6) 建設現場における景観及び環境保全につとめます。
- 7) この環境経営方針は、社員全員に教育を行い周知します。
- 8) 環境レポートは一般に公開します。

2022年2月21日見直し
(株) 山永興産
代表取締役社長
弘中 正樹

2.組織の概要

事業所名	株式会社 山永興産
代表者名	代表取締役社長 弘中 正樹
所在地	〒744-0061 山口県下松市葉山2丁目904番20
環境管理責任者	前田 俊夫
連絡先	t.maeda@saneikousan.co.jp TEL 0833-46-4060 FAX 0833-46-4123
ホームページ	http://www.sek-yamaguchi.com/
事業内容	鋼構造物工事、機械器具設備工事、管工事、土木工事 とび・土工工事、各種プラントメンテナンス 及び施工部材のスチール加工、ステンレス加工、アルミ 合金加工等を付随する業務

事業の規模

	単位	2021年度	2022年度	2023年度
売上高	千円	406,743	734,366	447,606
従業員数	人	22	19	18
のべ床面積	m ²	1073.62	1073.62	1073.62

資本金 1050万円

設立年月日 平成3年3月25日

事業年度 1月～12月

事業に対する許可

建設業許可： 山口県知事許可 般-1 15102

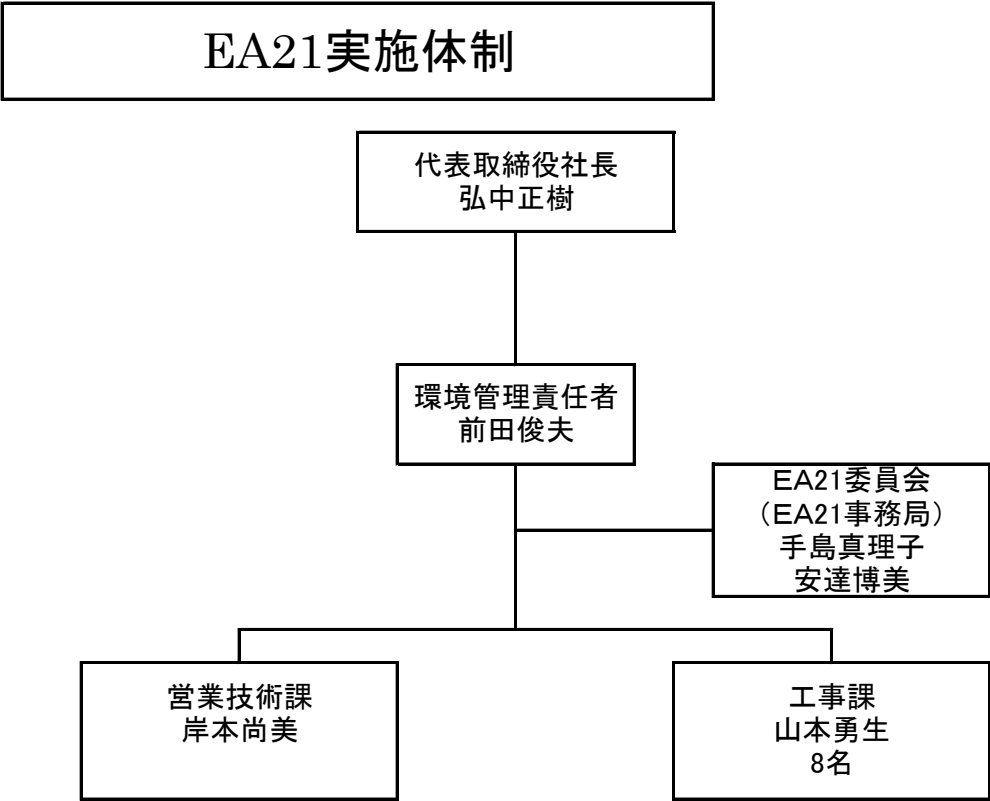
鋼構造物工事、機械器具設置工事、管工事、土木工事
とび・土工工事
石工事、しゅんせつ工事、水道施設工事、舗装工事、
塗装工事、解体工事

産業廃棄物収集運搬 許可番号 第03503226691号

認証・登録範囲 全組織・全活動

3.実施体制

令和5年10月1日



役割分担表

氏名	所属(役職)	役割・責任・権限・使命
弘中正樹	代表取締役社長	環境経営全般について責任と権限を持つ 全体の統括を行う 環境経営方針の設定、見直しを行う 環境経営活動に必要な人材、設備、費用を準備する 全体の評価と見直しを行う 環境経営活動レポートを承認する
前田俊夫	環境管理責任者	EA21システム確立、実施推進する 環境負荷、取り組みへの自己チェックを承認する 環境経営目標及び環境活動計画を承認する 環境経営活動レポートを作成する 環境経営活動の達成状況を代表者に報告する
手島真理子 安達博美	EA21委員会 (EA21事務局)	環境管理責任者を補佐し、EA21文書及び記録類の作成・維持・ 管理を行う 環境経営目標及び環境経営活動計画を策定する 3ヶ月に1回開催し、環境経営目標の達成状況及び環境経営活動 計画の実行状況を審議する
岸本尚美	工事部 (営業技術課・工事課)	環境経営方針を周知徹底する 環境経営計画を実施する 実行時に生じた問題点の発見と是正措置を実施する 環境経営活動の進捗状況を報告する 従業員に教育訓練を実施する 電力・水消費の管理を行う ガソリン、軽油、灯油の管理を行う
山本勇生		
	全従業員	環境経営方針と環境への取り組みの重要性を理解する 決められたルールを守り、積極的に環境経営活動に参加する

4.2 0 2 3 年度の環境経営目標、実績および中期環境経営目標

環境経営目標			単位	基準年度	目 標					
				2017年度	2023年度			2024年度	2025年度	2026年度
					1月～12月					
					1月～12月	目標	実績			
1	二酸化炭素排出量の削減		kg-CO ₂	78,127	74221以下 (-5%)	54,961 ○	○	73439以下 (-6%)	72658以下 (-7%)	71877以下 (-8%)
	①	電力使用量の削減	kWh/百万円	244	232以下 (-5%)	97 ○	○	229以下 (-6%)	227以下 (-7%)	224以下 (-8%)
	②	軽油使用量の削減	ℓ/百万円	37	35以下 (-5%)	15 ○	○	35以下 (-6%)	34以下 (-7%)	34以下 (-8%)
	③	ガソリン使用量の削減	ℓ/百万円	22	21以下 (-5%)	12 ○	○	22以下 (-2%)	21以下 (-3%)	21以下 (-4%)
2	産業廃棄物の削減		—	削減に努力した	削減に努力する	削減に努力した	○	削減に努力する	削減に努力する	削減に努力する
3	水使用量の削減		m ³ /百万円	0.92	0.88以下 (-4%)	0.42 ○	○	1以下 (-5%)	1以下 (-6%)	1以下 (-7%)
4	本業 関連	社会貢献活動	回	4	6	6	○	6	8	8
		工事現場からの出 戻り回数の削減	回	0	0	0	○	0	0	0
関連SDGs			3 すべての人に 健康と福祉を  4 質の高い教育を みんなに  6 安全な水とトイレ を世界中に  7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに  8 働きがいも 経済成長も  11 住み続けられる まちづくりを  12 つくる責任 つかう責任  13 気候変動に 具体的な対策を  14 海の豊かさを 守ろう  15 陸の豊かさも 守ろう 							

注1 : 原単位目標実績：2023年度売上高440.6百万円を母数としています。

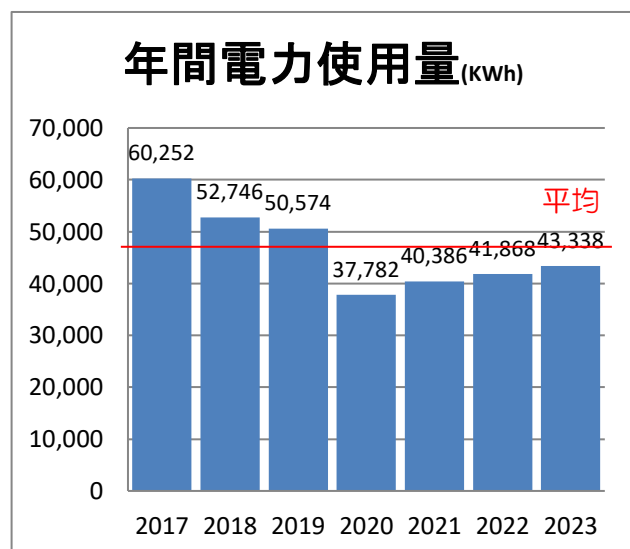
注2 : P R T R法対象化学物質の使用量が少ないので、化学物質使用量削減に係る目標は掲げません。

注3 : 事務用品の購入量も極少ないので目標は掲げず、車・重機・事務用品などを購入する都度グリーン購入に配慮します。

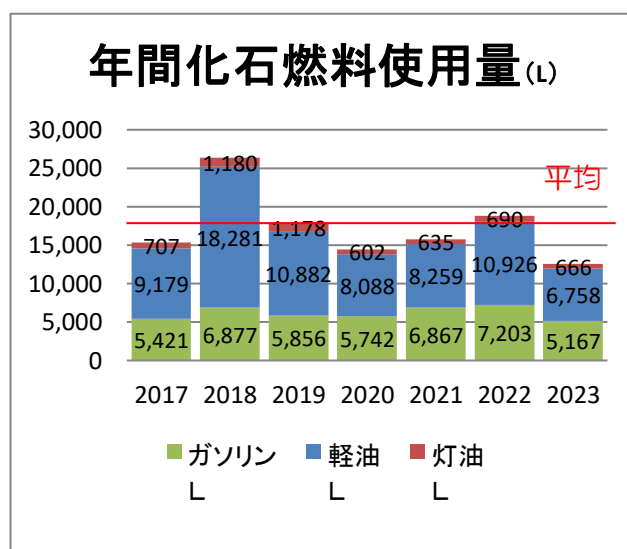
注4 : CO₂の調整後排出係数は環境省公表、電気事業者別排出係数一覧、令和4年度提出用（中国電力(株)（0.551））を参照しています。

注5 : 各活動と関連したSDGsの取組を行っていきます。

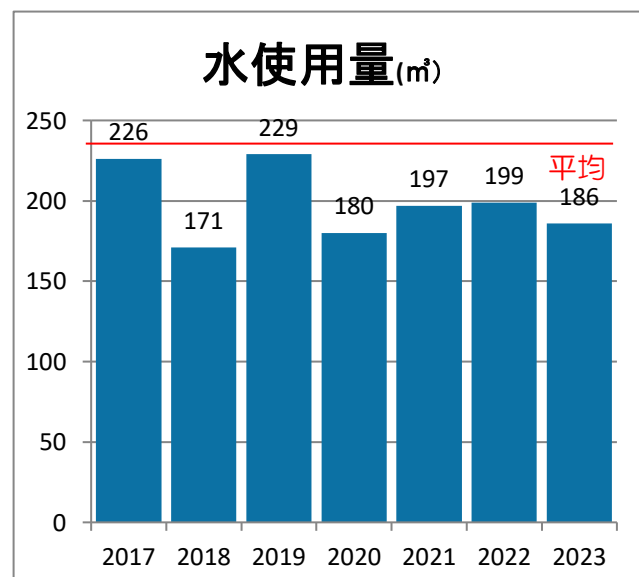
5.各使用量及びCO₂排出量の年間推移



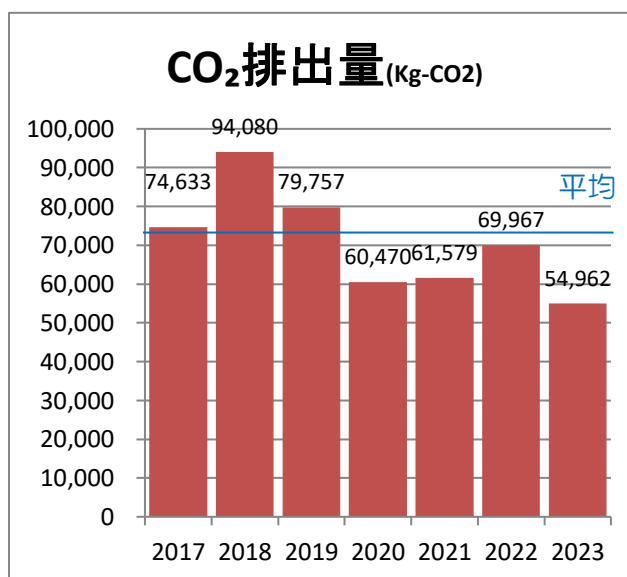
今年度の電力使用量は増加ですが、仕事量が増えた事による増加です。



化石燃料使用量は2018年をピークとし減少していましたが、遠方での仕事量増加により増加しましたが落ち着きました。



水使用量は節水強化により、減少しています。



電力使用量、化石燃料使用量の減少に伴い、CO₂排出量も減少しています。

6.SDGsへの取り組み

エコアクション21活動でのSDGsの導入にあたり

- ・我々は、事業活動を通じて、継続可能な社会の実現を目指します。
- ・資源、エネルギーの削減を行い、環境負荷の低減に努めます。
- ・環境問題について、自分達にできる事を考え行動します。

エコアクション21での活動		関連SDGs
安全衛生	安全で健康に働ける職場環境の構築	   
作業環境	太陽光発電の活用、CO ₂ 排出量の削減、水使用量の削減、ゴミの分別等による環境負荷の低減	      
各種教育	環境関連法規制、安全衛生等に関する教育及び訓練	   
地域社会環境	社会貢献活動等を通じて地域社会の環境維持	   

※全員で、継続的に活動できる事を行っていきます。
 （どんな小さい事でも継続する事で、少しずつでも結果が出てきます。）
 まずは、自分達でできる事を行っていました。

活動報告

- ・ゴミの分別の細分化を行いました。
- ・マイバックを使用し、買い物等でのレジ袋削減を行いました。
- ・近くのコンビニに行くのに、徒歩で行きました。
- ・地区の清掃活動に参加しました。
- ・印刷枚数が多い時には、両面印刷にて行いました。

7.環境経営活動計画および取組成果とその評価、次年度取組内容

環境経営目標：電力による二酸化炭素排出量の削減（達成） 次年度も継続

取組み計画	実施状況	次年度	評価
1) 空調を必要な区域や時間に限定して使用している	○	継続	電力使用量は目標達成できました。 太陽光発電は、去年とほぼ同じでした。 仕事量増加のため、昨年より、増加しましたが、目標値はクリアできています。節電に對しての活動が身に付いてきた事だと思います。 このまま活動を継続していきます。
2) エアコンのフィルター清掃	○	継続	
3) 室外機の冷房対策を実施している	○	継続	
4) 窓を開閉し外気を取入れ室温を調節している	○	継続	
5) ブラインドやカーテンで熱の出入りを調節している	○	継続	
6) パソコン、コピー機等は省電力設定にしている	○	継続	
7) 両面、集約等の印刷、コピーを徹底している	○	継続	
8) 工場内の節電（休憩時の消灯、扇風機、スポットクーラーオフ）	○	継続	

環境経営目標：軽油、ガソリンによる二酸化炭素排出量の削減（達成） 次年度も継続

取組み計画	実施状況	次年度	評価
1) ふんわりスタートの推進	○	継続	目標値の設定を変更し、ガソリン使用量の目標値をクリアは出来ました。目標値に未達でも差が小さくなりました。軽油使用量は、目標値をクリアできました。
2) 車間距離を取りゆとりのある運転	○	継続	
3) 減速時の早目アクセルオフ	○	継続	
4) タイヤの空気圧の調整	○	継続	
5) 現場までの経路選択	○	継続	

環境経営目標：産業廃棄物の削減（達成） 次年度も継続

取組み計画	実施状況	次年度	評価
1) 工場での製造・加工する過程での廃棄物の発生を抑える	○	継続	産業廃棄物の発生を抑え、再利用する意識をもち、活動を継続していきます。
2) 発生した産業廃棄物は他の製造・加工の段階で原料として再利用する	○	継続	

環境経営目標：水使用量の削減（達成） 次年度も継続

取組み計画	実施状況	次年度	評価
1) こまめに蛇口を閉める	○	継続	仕事量により水使用量は変動しますが、節水意識をもち、活動を継続してください。
2) 必要以上に蛇口を開かない	○	継続	
3) バルブの調整により、水量等を調節を図っている	○	継続	

環境経営目標：社会貢献活動（達成） 次年度も継続

取組み計画	実施状況	次年度	評価
1) 会社周りの清掃（ゴミ拾い等）	○	継続	清掃活動は定着してきました。次年度より回数を増やします。

環境経営目標：工事現場からの出戻り回数の削減（達成） 次年度も継続

取組み計画	実施状況	次年度	評価
1) 資機材のチェックリスト作成・運用	○	継続	出戻りはありませんでした。このまま活動を継続します。
2) 前日準備	○	継続	

8.環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

当社の業務に関する主な環境関連法規等は次に掲げる通りです。

これら環境関連法規等の遵守状況を確認した結果、違反等の指摘、訴訟はありませんでした。

《主な環境関連法規等》

- | | | |
|---------|-----------|------|
| ・廃棄物処理法 | ・建設リサイクル法 | ・消防法 |
| ・PRTR法 | ・フロン排出抑制法 | |

尚、関係当局からの違反等の指摘はありませんでした。

9.代表者による全体の評価と見直し

今期も長期出張、遠距離地での仕事があり、コロナ禍での車両の少人数分散化による燃料使用量の増加もありますが、先ずは皆が健康に仕事ができる事を最優先とします。

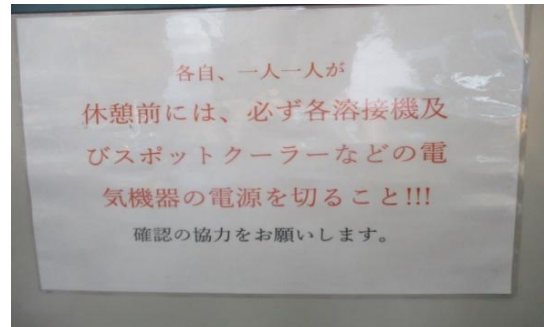
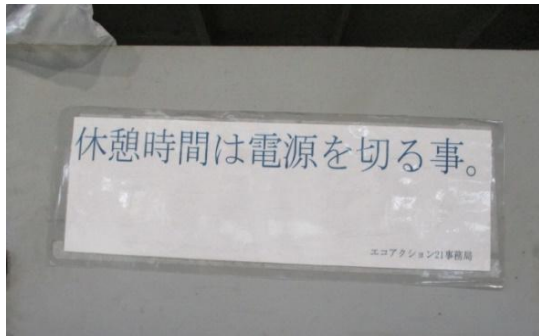
マンネリ化して、電源の切り忘れ等、たまに見受けられるので、定期的な勉強会等の推進活動を進めていく必要があると思います。

SDGsの個人活動も活発になってきましたので、このまま活動を続けていきたいと思います。

10.活動状況写真

電力使用量削減

工場内の節電

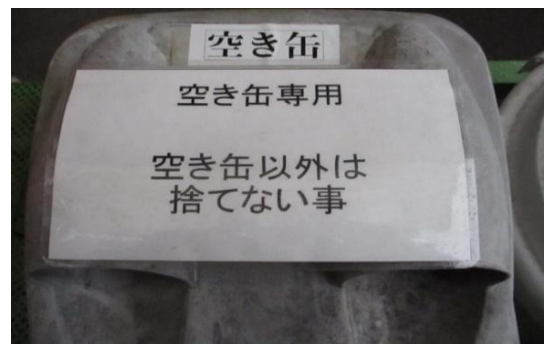


ゴミ分別

缶、ペットボトル細分化



空き缶専用



ペットボトル専用



ペットボトルラベル専用

